

農山漁村地域整備計画における事後評価

計画概要

整備計画名	長野県木を活かした力強い産業づくり整備計画	作成主体	長野県
対象市町村	長野県内の47市町村	計画期間	令和2年度～令和6年度(5年間)

事後評価

1 交付対象事業の進捗状況

対象事業	事業型	実施箇所	事業実施主体	計画期間	主な事業内容	進捗状況		
						計画	実績	達成状況
森林整備事業 (当該計画による)	フォレストコミュニティー総合整備	田口十石峠線	長野県	R2～R6	林道開設	開設1路線、林道改良37路線	開設1路線、林道改良37路線	すべて実施
	林道改良	鹿曲川線他36路線	県内一円	R2～R6	林道改良			
	点検診断・保全整備	県内一円	県内一円	R2～R6	重要構造物の点検診断、測量設計、補修等			
関連事業 (当該計画によらない)	みんなで支える里山整備事業	県内一円	県内一円	R2～R6	間伐等森林整備	間伐面積60,800ha(全県)	34,871ha	57%
	公共造林事業	県内一円	長野県	R2～R6	間伐等森林整備			
	県単独森林整備事業	県内一円	長野県	R2～R6	間伐等森林整備			
	治山事業	県内一円	長野県	R2～R6	間伐等森林整備			
	県営林事業	県内一円	長野県	R2～R6	間伐等森林整備			
	その他	県内一円	県内一円	R2～R6	間伐等森林整備			

2 事業効果の発現状況

当該計画による路網整備を実施し、あわせて関連事業による森林整備を推進してきたところであるが、間伐面積及び素材生産量の計画値の達成には至らなかった。特に間伐については、人工林の高齢級化により対象森林が減少し、主伐・再造林への転換が起こったことや、新型コロナウイルス感染症に伴う木材受入制限等が主な要因である。素材生産量については、目標達成には至らなかったが、令和2年度以降増加傾向となっており、一定の効果が得られた。

3 成果の目標値の実現状況

成果目標	目標値の実現状況		達成状況
	目標値	実績値	
間伐面積 (関連事業による成果)	R2～R6 60,800ha	実績値34,871ha	未達 達成率57%
素材生産量 (当該計画による成果)	541千m3/年(基準年H29)をR6での目標値 800千m3/年に増加	R6での実績値は657千m3/年	未達 達成率82%

4 今後の方針

令和5年に策定された「長野県森林づくり指針」では間伐から主伐・再造林への転換について触れつつ、木材生産について令和14年度までの目標を定めている。令和7年度以降は同指針に沿い、森林施業の動向に合致するような評価基準について検討しながら、令和14年度までの目標達成に向け引き続き取り組んでいく。